



1月24日(日)、手打地区で新春かのこロードレース大会が開催されました。町内から約150人が参加し、穏やかな日差しの中全員が無事にゴール。食生活改善推進委員の方々から豚汁や芋ご飯が振る舞われ、終始笑顔の絶えない楽しいひとときを過ごしました。

下甌

子どもも大人も力走
かのこロードレース大会



1月31日(日)、第26回とうごう天神梅マラソン大会が開催されました。朝から雨という、あいにくのコンディションの中、ゲストのMBCタレント野口たくおさんから約800人が参加。川内川沿いの梅堤を横目に沿道の声援を受け全員が完走しました。

東郷

寒さに負けず
約800人が完走!



2月11日(木)、里公民館大ホールにおいて「第30回里少年武道大会」が開催されました。午前中に柔道競技、午後からは剣道競技が行われ、小学生、中学生による熱のこもった戦いに、会場は観客の大きな拍手と歓声が響き渡りました。

里

日ごろの練習の成果を発揮
心身ともにたくましく



2月20日(土)、市内各地で、お魚料理コンクールレシピ集を活用した「魚料理講習会」が開催されました。甌島の魚の消費拡大を目的に行われたもの。食生活改善推進委員らを講師に、魚さばきから調理を実習。調理後は、参加者全員でおいしくいただきました。



甌から産地直送
魚料理講習会開催

皆さんからの「まちの話題」を募集しています。

あなたが撮った市内の催しなどを募集しています。(人物が写っている場合は、本人の了承を得て投稿してください) 写真はデジタルカメラ・フィルムカメラのどちらでも結構です。写真に関する120文字程度の説明文をつけてください。

【投稿先】

■送付の場合
〒895-8650 神田町3-22
薩摩川内市役所広報室 まちの話題係

■電子メールの場合
koho@city.satsumasendai.lg.jp

※必ず、お名前(ふりがな)・ご住所、連絡先をお知らせください。
※紙面の都合上、掲載できない場合があります。あらかじめご了承ください。



みかんの栽培が盛んな山田地区には、推定樹齢100年という温州みかんの木が20数本も残っており、今も現役で立派な実をたくさんつけます。東郷は県内でもみかん栽培の先駆けの地。この古木はその歴史を伝える本市の貴重な財産です。

東郷

樹齢100年
その姿は圧巻です



2月23日(火)、市特産品協会主催「名物弁当コンクール」の表彰式があり、優秀賞の「きびなご鮎」(食育の会かのこゆり)と「うなぎ弁当」(日之出屋仕出しセンター)の2点が表彰されました。今後さらに改良され、名物弁当として販売される予定です。



新幹線全線開業に向けて
名物弁当が誕生



2月22日(月)、県下一周駅伝競走大会の選手が東郷地域を力走しました。中継所となっている藤川地区・南瀬地区では、それぞれ紅白もち、初午だんごが振る舞われました。小学生が手作り横断幕を持っての応援もあり、沿道から温かい声援が飛んでいました。



地元の声援が
選手を温かく迎えます



下手地区の石神敏幸さんが所有する竹林で、タケノコを掘り起こしたところ、次から次へとタケノコが顔をのぞかせました。数えてみると1メートル四方になんと40本。「毎年出荷しているが、ひとつの場所にこれだけ出たのは初めて」とのことでした。

祁答院

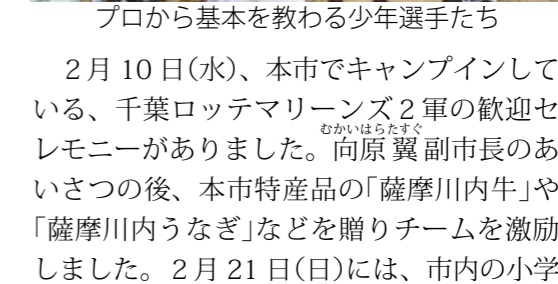
子だくさんの
タケノコにびっくり!



市内各地から
まちの話題



薩摩川内牛で力をつけて!!



プロから基本を教わる少年選手たち



狙うはイースタンリーグ制覇
「頑張れ!マリーンズ!」